

卓球競技実施要項

- 1 期 日 令和7年10月30日(木)【予備日：なし】
(1)受 付 9:00 ALSOKぐんまアリーナ
・競技上の注意(アナウンス)
(2)競技開始 受付終了後に開始
(3)表彰式 14:30(予定)
- 2 会 場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ
- 3 主 管 (一社)群馬県卓球協会
- 4 チーム編成 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。
(40チーム) ただし、参加チーム数定員(40チーム10組)を超えた場合は抽選となる場合がある。
抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
1チームは6名(男子3名、女子3名)とし、監督・補員を含む場合は9名を上限とする。
混合ダブルス1組、男子シングルス2名、女子シングルス2名。
- 5 競技規則 (公財)日本卓球協会ラージボール卓球ルールを適用する。
- 6 競技方法 (1)リーグ戦を原則とするが参加組数によりトーナメント方式にすることもありうる。なお、トーナメント方式で実施の場合は、敗者チーム同士で交流戦を行う。
(2)使用球はラージボールJTTA使用指定球:L44(プラスチック)とする。
(3)試合順序は、次のとおりとする。ただし、選手はシングルスとダブルスを兼ねることはできない。
第1試合 女子シングルス、第2試合 男子シングルス、第3試合 混合ダブルス
第4試合 女子シングルス、第5試合 男子シングルス
(4)上記5試合のうち、3試合(対戦)勝ったチームを勝者とする。ただし、各リーグ戦とも勝敗に関係なく第5試合まで行う。
(5)リーグ戦で2チームが同点の場合は、その2チーム間の勝敗で決定する。
(6)1ゲームは11本先取とする。サービスは2本交替とし、10対10以降は1本交替で2本先取勝ちとする。ゲームは、3ゲームで行う。
(7)審判は、相互審判とする。
- 7 大会規定 (1)参加者は県内在住の昭和42年4月1日以前に生まれた人で大会参加に支障のない人とする。
(2)表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。
また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることができない。
(3)ゼッケンは、各郡市名の入ったゼッケンを付ける。
- 8 表 彰 各組ごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 そ の 他 (1)本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
(2)プレー中の事故等については、主催者は応急処置のみ行う、その後の処置については各自で行うものとする。
(3)大会当日の健康管理には十分留意し、異常を感じたときには速やかに自ら棄権を申し出て、絶対に無理をしないこと。
(4)態度決定は大会当日午前6時に決定し、それ以降に群馬県長寿社会づくり財団ホームページ・X・LINEで周知する。また、電話の場合は、大会当日の午前6時以降に群馬県スポーツ協会へ(027-234-5555)へ問い合わせること。
(5)個人情報、主催者による連絡文書の送付、プログラムの作成等事業運営に必要な範囲内でのみ使用する。また、法律に基づく場合を除き、許可なく第三者(本業務を委託する団体・業者・報道機関を除く)に開示することはない。
(6)本大会の様子を写真撮影する。撮影した写真は、群馬県長寿社会づくり財団情報誌「ときめき群馬」・「ときめき」、群馬県長寿社会づくり財団及び群馬県スポーツ協会ホームページ・X・冊子等への掲載、各新聞社への情報提供等に使用し、その後は活動記録として群馬県長寿社会づくり財団内で保管する。
(7)会場は土足禁止・飲食禁止なので、飲食は2階の観覧席等を利用すること。

群馬県長寿社会づくり財団



ホームページ



X



LINE